

MDC-22
Device Controller

取扱説明書

【 改定履歴 】

No	発行日	バージョン	内容
1	2014 年 2 月	S0200-22	初版
2	2015 年 12 月	S0200-24	STOP ボタン変更 REC 中は REC+STOP で収録停止
3	2016 年 1 月	S0200-25	収録中の誤操作防止機能を追加
4	2019 年 7 月	S0300-01	部品終息に伴い部品変更 ※機能性能は同じです
5	2020 年 4 月	S0300-03	RS422 通信仕様追記 XDS の NEXT/PREV コマンドに対応

【 目次 】

1. はじめに
2. 開梱および確認
3. 安全に関する注意
4. 概要
5. パネル部の名称及び機能
6. 背面パネル部の名称及び機能
7. CUE の操作方法
8. 仕様
9. 外形寸法図

1. はじめに

“MDC-22”をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

本製品を正しくご使用して頂くために、この取扱説明書をお読みください。

また、本書はお読みになった後も大切に保管して下さい。

2. 開梱および確認

本製品は、以下の構成表に示す品物が入っています。

すべての品物が揃っているかご確認下さい。

構成表

品名	数量	備考
MDC-22	1	
専用ACアダプタ	1	
保証書	1	
取扱説明書	1	

3. 安全に関する注意

安全にご使用いただくために、注意・警告事項を必ずお守りください。



危険

- 万一、異常な発熱、発煙、異臭がするなど、異常状態のまま使用すると火災や感電の原因になります。
ACアダプタをコンセントから抜きサポートにご連絡下さい。



警告

- 付属のACアダプタ以外で使用しないで下さい。
火災の原因になります。
- コード類は正しく配置して下さい。
ACアダプタや接続ケーブルは、足にひっかけると本体の落下やケーブルを傷め、火災や感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを触らないで下さい。
感電の恐れがあります。
- 水のある場所に設置しないで下さい。
濡れると、火災や感電の原因となることがあります。
- 内部に異物を入れないで下さい。
異物が入ると、火災や感電の原因となることがあります。



注意

- ACアダプタを抜くときには、ケーブルを引っ張らないで下さい。
ケーブルが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
- 外装を外さない、改造しない
外装を外したり、改造したりすると、感電の原因となることがあります。

4. 概要

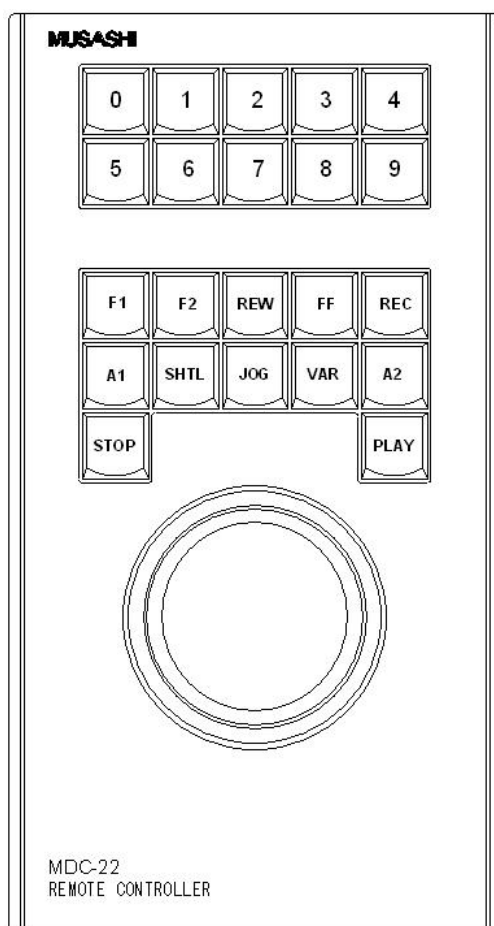
MDC-22は、RS422を1ポート装備したコントローラです。

PLAY/STOP/REC/ST-BY/JOG/SHUTTLE等の制御をRS422により行います。JOG/SHUTTLEダイヤルを備え編集点の確認が容易に行えます。

タイムコードを利用したCUE登録が可能です。

5. パネル部の名称及び機能

MDC-22 は標準で下記の機能を装備しています。



機能	詳細
F1	VTRモード時 : EJECT XDSモード時 ; PREV
F2	VTRモード時 : STANDBY XDSモード時 ; NEXT
REW	巻戻し
FF	早送り
REC	収録開始 (REC+PLAY)
A1	A1+No(0~9) CUE点と登録を行います。
SHTL	±0~8倍速の可変再生です。 (最大 32 倍速)
JOG	JOG 動作します。
VAR	±0~1 倍速の可変再生です。 (最大 32 倍速)
A2	A2+No(0~9) CUE点の削除を行います。
STOP	停止 収録停止 (REC+STOP)
PLAY	再生
0	CUE点を登録と呼び出し
1	CUE点を登録と呼び出し
2	CUE点を登録と呼び出し
3	CUE点を登録と呼び出し
4	CUE点を登録と呼び出し
5	CUE点を登録と呼び出し
6	CUE点を登録と呼び出し
7	CUE点を登録と呼び出し
8	CUE点を登録と呼び出し
9	CUE点を登録と呼び出し

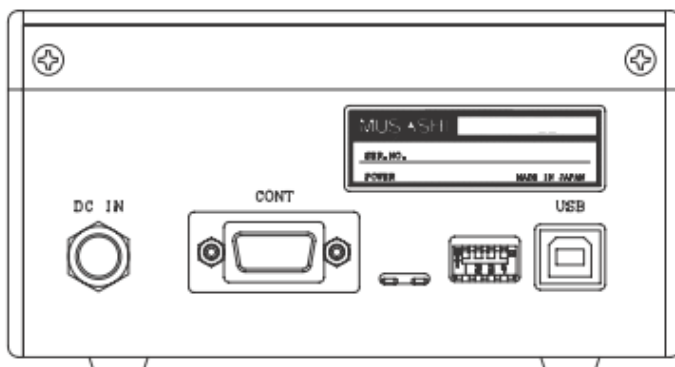
【収録中の誤操作防止】

収録中は REC+STOP 以外のコマンド送信を禁止しています。(CUE 点の登録は可能です)

【機能切り替え】

VTRモードとXDSモードの切り替えは背面 DIPSWで行います。(2020年4月出荷より対応)

6. 背面パネル部の名称及び機能



①DC IN

付属の AC アダプタを使用して下さい。

②シリアル管理シール

③CONT

RS-422 コネクタです。サーバー・VTR等に接続します。

④USB

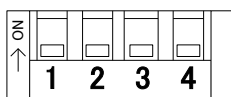
※SW のカスタマイズ時使用します。

詳細は弊社営業にお問い合わせ下さい。

⑤ステータスLED

本機が動作している時は点滅します。

⑥DIP SW

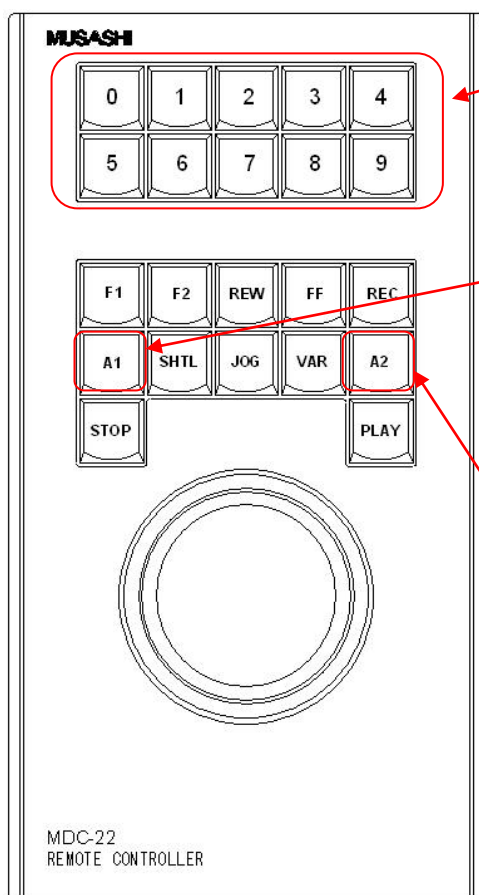


DIP SW の設定により、下記の動作が可能です。

- 1) ALL OFF : VTR モード
- 2) 1_OFF / 2_ON / 3_OFF / 4_OFF : XDS モード
- 3) 1_OFF / 2_OFF / 3_OFF / 4_ON : メンテナンス用

7. CUE の操作方法

CUE点は最大10個までをSWに割り付ける事が可能です。



■ CUE 点の呼び出し

CUEが登録されていると点灯します。
点灯しているSWを押すとCUE UPLします。

■ CUE 点の登録

A1を押しながらCUE点の登録エリア内のSWを押します。
登録したSWは点灯しCUE点が登録されます。
再度登録を行うと上書きされます。

■ CUE 点の削除

A2を押しながらCUE点の登録エリア内のSWを押します。
登録したSWは消灯しCUE点は削除されます。
※電源を切断するとCUE点は削除されます。

8. 仕様

項目	仕様
寸法(mm)	134(w) x 250(D) x 68.85 奥～約 45 手前(H)
質量	約 1.5 Kg
消費電力	約 10W以下
電源	AC100～240V±10% 50/60Hz
温度条件	0°C～40°C
湿度条件	5%～80%(結露なきこと)

【RS422 コネクタ電氣的仕様】

D-SUB 9PIN メス座(ミリネジ)

	名 称	動 作
1	FG	フレーム GND
2	REM RX-	RS-422信号レベル(平衡-)
3	REM TX+	RS-422信号レベル(平衡+)
4	RECEIVE COMMON	受信信号 GND
5	N.C	
6	TRANSMIT COMMON	送信信号 GND
7	REM RX+	RS-422信号レベル(平衡+)
8	REM TX-	RS-422信号レベル(平衡-)
9	FG	フレーム GND

【通信信号】

- ・ EIA RS-422A 準拠
- ・ 全二重通信チャンネル
- ・ 回線速度 : 38.4Kbps
- ・ ビット構成

START BIT + 8 DATA BITS + ODD PARITY BIT + STOP BIT

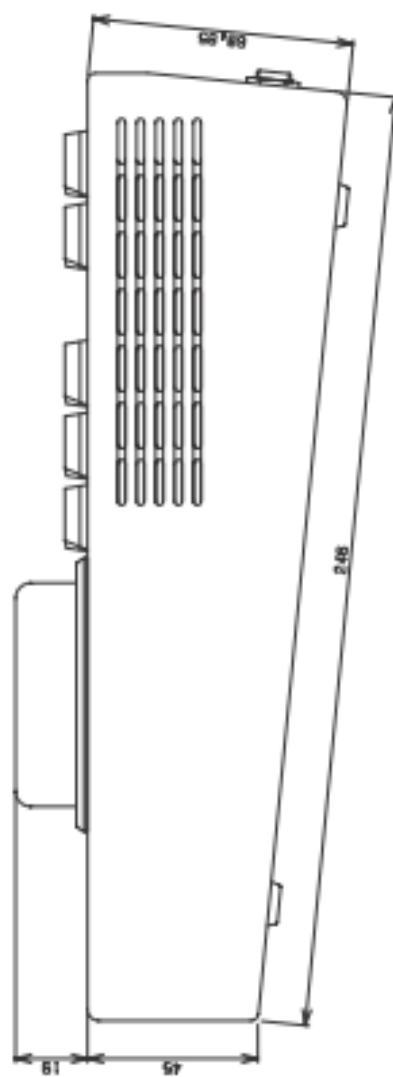
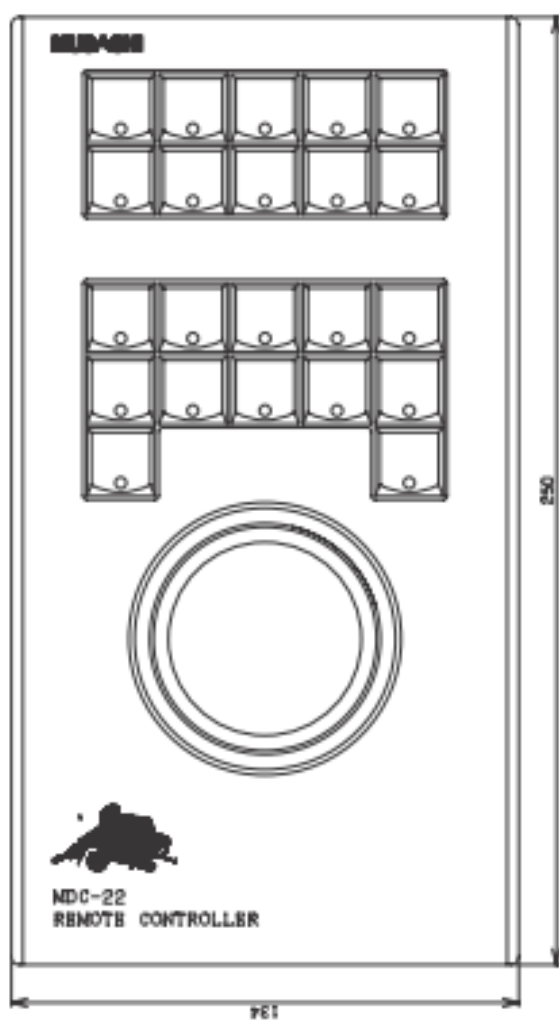
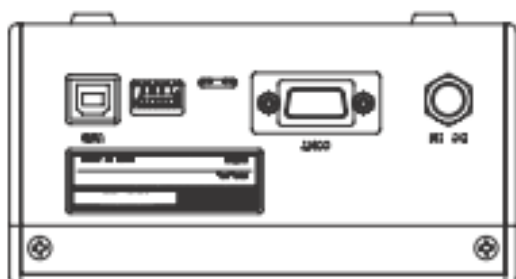
START BIT	D0	D1	D2	D3	D4	D5	D6	D7	ODD PARITY	STOP BIT
-----------	----	----	----	----	----	----	----	----	------------	----------

- ・ コマンド ブロック フォーマット

通信は下記のフォーマットで行っています。

CMD-1	DATA COUNT	CMD-2	DATA-1	DATA-2		DATA-15	CHECK SUM
MDS 1 BYTE	LSD	1 BYTE	0~15 BYTE				1 BYTE

9. 外形寸法图



ご相談・ご質問及び、修理に関しましては、下記までお問い合わせ下さい。

武蔵株式会社

TEL 03-5982-4391 FAX 03-5982-4784

東京都新宿区下落合 3-21-1 NK フジビル 3F 〒161-0033

営業時間 9:00～18:00 月曜～金曜(休祝日を除く)

URL: <http://www.musashi-kk.co.jp/>
